

# 令和6年度 第37回栃木県バレーボール協会会長杯争奪中学校バレーボール大会要項(案)

- 1 目的 協会会長杯争奪大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え技能の向上と、スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な生徒を育成すると共に、生徒相互の親睦を図り、より広い社会の理解と認識を深める機会とする。
- 2 主催 栃木県バレーボール協会 栃木県中体連バレーボール専門部
- 3 協賛 株式会社 モルテン ミカサ
- 4 期日・会場  
 令和7年1月26日(日) 男子 宇都宮市体育館5面 古里中2面 (横川中2面) 女子 県北体育館 茂木町体育館  
 令和7年2月1日(土)  
 ・男子 清原体育館 7:50 役員監督打合 8:00 役員入場 8:10 生徒・保護者入場 (A、B)  
 ・女子 アリーナたぬま 7:50 役員監督打合 8:00 役員入場 8:10 生徒入場 9:00 保護者入場 プロトコル(C、A、B、D)  
 令和7年2月2日(日)  
 ・男女アリーナたぬま 7:50 役員監督打合 8:00 役員入場 8:10 生徒入場 9:00 保護者入場 プロトコル(A~Cコート)
- 5 参加資格 JVAチーム登録、個人登録したチーム、選手であること。  
 同一中学校に在学する1・2年によって編成され、各地区より代表として推薦された下記のチーム(栃木県中学校体育連盟合同チーム編成規定により所定の手続きをし許可されたチームも含む)であること。  
 男女ともに小学選抜チームの参加を認める。地域クラブチーム等の参加を認める。別紙参照のこと。

- 6 出場チーム数 ・男子 最大32チーム (小学選抜4を含む)  
 ・女子 48チーム (小学選抜2を含む)  
 地域スポーツクラブの申し込みは、10/31(木)で締め切り。

	宇河	鹿沼	日光	芳賀	下都賀	塩谷	那須	南那須	佐野	足利	小学選抜	優・準	計
男子チーム数	11			1 <small>(栃中)</small>	8	2			4	1	4		31
女子チーム数	26	10	4	14	24	8	16	3	9	8			122
出場チーム数	9	3	1	5	8	3	6	1	3	3	2	4	48
確定チーム数	13	3	1	5	8	3	6	1	3	3	2		48

※県新人結果 優勝 瑞穂野(宇河) 準優勝 陽北(宇河) 3位 若松原(宇河) 4位 陽東(宇河)

- 7 チーム編成 ①中体連チーム 監督は当該校の校長、教職員、部活動指導員であり、引率者としての責任を負う。コーチは、当該校の校長が認めた者とし、当該校以外の場合はコーチ承認書(校長承認書)を提出する。マネージャーは当該校の教職員または生徒とする。(当該校長がベンチに入る場合は監督、コーチ、マネージャー登録をすること)  
 ②地域クラブ 大会への参加申請書に記載された責任者、指導者(有資格者)
- 8 競技規則 令和6年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。ただしネットの高さは、男子=2m30cm、女子=2m15cmとする。試合はすべて3セットマッチとする。
- 9 競技方法 第1日目 男子…7面 3、4チームリーグ戦 ベスト8まで。  
 女子…8面 3チームリーグ戦。ベスト16まで。男女とも初日のみ3セット目15点。  
 第2日目 男子…2面 準々決勝1、準々決勝2、5位トーナメント1回戦、準決勝(1コート4試合)  
 女子…4面 ベスト16からベスト4まで。(1コート3試合)  
 第3日目 男子…1面 7決、5決、3決、決勝(1コート4試合)  
 女子…2面 準決1、準決2、3決、決勝(1コート4試合)
- 10 使用球 (公財)日本バレーボール協会検定4号球 男子…モルテンV4M5000 女子…ミカサV400Wとする。

- 11 申し込み方法 参加申込用紙（中体連主催の大会と同一）に必要事項を記入し、各地区事務局に申し込むこと。
- 12 代表者会議 専門部役員、各地区委員長が参加すること。  
 (1) 日 時 令和7年1月19日（日） 14時30分～  
 (2) 会 場 陽南中学校 技術室
- 13 開閉会式 (1) 開会式 男女とも行わないが、会場使用上の注意などを放送で行う。  
 (2) 閉会式 試合終了の整列時にコート表彰を行う。
- 14 表 彰 チーム表彰 男女各1位、2位、3位（2チーム）  
 個人表彰1位 12名、優秀監督賞
- 15 安全対策 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、栃木県中学校体育連盟「危機管理マニュアル」に則り、適切に対応する。
- 16 その他
- ・背番号は1～12が望ましい。主将は規定のマークを所定の位置につける。
  - ・監督、コーチ、マネージャーは規定のマークを左胸につけ、服装は同系色とする。  
 （但し、マネージャーが生徒の場合は学校指定の体育着可）
  - ・朝のコートは本部の指示に従って使用すること。
  - ・ラインズマン旗、ホイッスル（長、短）、リベロ用ゼッケン（ユニフォームと同系色は不可）は各校で用意してくること。
  - ・試合球（検定球）は3球を本部で用意する。
  - ・保護者への協力依頼の徹底を図る。（駐車場、身障者スペースには絶対駐車しない、ゴミの処理等）
  - ・インフルエンザ、けが等に備え、体温計、マスク、テーピング、氷等は各チームで用意してくること。
  - ・防寒対策としてユニフォームの下にアンダーウェアの着用を認める。（色は統一されていることが望ましい）
  - ・体育館使用後の整理整頓は各チームが責任をもって行うこと。
  - ・第1試合の審判は、代表者会で決定する。
  - ・審判のチームから、ラインズマン・スコアラー・IF・リベロチェッカーとしてそれぞれ5名を出すこと。  
 ただし正式エントリー12名の中から出すこと。
  - ・第2試合以降の審判等は、指定された2チームで審判を行うこと。  
 その他の運営については、各コート主任の指示に従うこと。  
 ※メンバー表は各チーム最大試合数準備してくること（1試合につき1枚）  
 ※試合会場内でのビニールシートや折りたたみ机・イス等の使用は一切禁止。保護者への連絡を徹底すること。
  - ・県新人大会ベスト8までを地区シードとする。
  - ・組み合わせ抽選については、公開抽選規約を適用する。
  - ・給水、消毒のためのタイムアウト（WTO）を採用する。
  - ・試合間は10分 連続の場合は15分

○協会長杯各地区大会について（10/5 賞状配布）

	宇河	鹿沼	日光	芳賀	下都賀	塩谷	那須	南那須	佐野	足利	合計
賞状枚数	8	4	4	4	8	6	5	3	8	5	55
地区大会 日程											

17 事故発生時の対応について

